

ください。正解者の中から抽選で5人に図書券をプレゼントします。はがきの余白に意見、情報、イラストなどカラーで自由に書いてください。紙上で紹介します。お待ちし

ています。
 ☺あて先…〒028-8339
 2 普代村9-13-2 普代村役場総務課広報クイズ係
 ☺締め切り…7月4日(月)当日
 消印有効

☺5月号の答え…①-C
 ②-B
 ☺応募総数…9通で9人の方が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書券をお送りします。おめでとうございます。

☺当選者…①熊谷久美恵さん(盛岡市・6歳) ②上方さくらさん(堀内・6歳) ③中山天くん(緑区・9歳) ④菅野みちるさん(緑区・7歳) ⑤駒木殊季さん(緑区・7歳)

「私にしかできないことは何なのだろう。」

ときどき頭の中にふと浮かぶ疑問。その疑問が広がると、私の中に不安がつのります。

「私にできることがあるのだろうか、あったとしてもそのことが受け入れられ、必要とされることなのだろうか。」考えれば考えるほど不安になります。けれど

この本と出会い、著者が私と同じ考えを持っていたと知ったときには、とてもうれしくなり、勇気づけられ、胸にぐっとせまる

ものを感じました。著者はこの本で、今まで生きてきて実際に体験したことをもとに、その時の思いをつづっています。突然の発病から障害を持つたこと、友達との悲しい別れ、温かく受け入れてくれた家族や友達のこと。読み進めていくうちに、どんどん自分が情けなく思えてきました。著者は自



★小学校高学年の部
やさしさの坂道
 普代小6年 澤口 詩歩さん

由に体を動かすことができないのに、たくさんやさしさをみつけながら強く生きている。それなのに、私はこんなに自由に動けるのに何をすることもなく、ただなんとなく生きて、とちゅうで後ろをふりむくだけ。努力もしないのに、自分だけがむくわれないとうつぶむくだけで

それは著者自身が障害者になって、今まで普通に接し過ぎてきた友達や先生、両親のやさしさをとても温かく感じ、気づくことができたからだと思いません。そんな著者の言葉に、私は強く胸を打たれました。いつか、私がかげをひいてねこんでいた時、父や母、祖母や友達が心配

感謝することが大事なのだ気づきました。もう、ありがとうの言葉を言えない人間にはなりたくないと思います。それはこの本が、自分の気持ちを表して心が通じることがどんなにすばらしいことか教えてくれたからです。

この本を読み終わった時、私は一つの答えをみつめました。それは、人のためにつくすことです。困っている人がいれば、相談のり力になり、泣いている人がいれば、はげましてあげたい。

した。でも、この本を読んで、もしかしたらこの気持ちを直せるかもしれない。何かを見つめることができるかもしれないという気がしました。さらに、読んでいく中でも印象に残る言葉がありました。「自分自身の明かりを消すと、まわりの温かい光がはつきり見えてくる。」

してくれたことを思いだしました。あの時私は、ありがとうを言えませんでした。今思えば、なぜあの時やさしくしてくれた人達にありがとうを言わなかったのだろうと後かいています。私はやさしさは気づきにくいものだと思います。でも、だからこそ目をそらさず、しっかりと見つめて、ふれて、そして

私にある心の弱さを強さとやさしさに変えて、もらって来たものを何にも負けない勇氣に変える。今、それが私にとって、私にしかできない事なのだから。

読書感想文コンクール・優秀賞作品紹介 ④

キャッツ アイ
 CAT'S EYE
 *OPEN 19:00~
 *CLOSE SUNDAY
 *TEL : 35-3625
 毎週水曜 焼酎ボトル1本¥1,000
 カラオケ1曲 ¥100

テレビ番組録画代行
 忙しい人に代わってテレビ録画致します。
 各放送・BSデジタル・WOWOW・スカパー等全て可能！
 他、各種ダビングサービス8ミリ DVD・VHS VHS
 古いビデオテープをDVDに残しましょう。
※ビデオカメラレンタル致します。
 au、Docomo、ポータフォン携帯電話新規、機種交換 受付中
特価情報 9割引 携帯電話イヤホンマイク(ハンズフリー)
 価格2,000円を税込 **特価200円** 100個限り
(有)坂下電化センター TEL 35-2138